

2011 年 10 月 13 日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

チェック・ポイント、 パフォーマンスが 3 倍向上した新アプライアンス・ラインナップを発表

比類なきセキュリティ、機能、パフォーマンスを提供し、あらゆる規模の環境に対応する
Software Blade ゲートウェイ・ファミリー

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長 藤岡健)は本日、新しい[セキュリティ・アプライアンス・ファミリー](#)を発表しました。今回発表された 7 種の新アプライアンスは、チェック・ポイントの[Software Bladeアーキテクチャ](#)に最適化されており、現行モデルと比較してパフォーマンスが約 3 倍向上しています。デスクトップ型の「Check Point 2200 Appliance」からデータセンター規模の「Check Point 21400 Appliance」まで、多様な製品で構成されるこの新ラインナップのパフォーマンスはファイアウォール・スループットで最大 100 Gbps、先頃[発表](#)された新しいセキュリティ・パフォーマンス指標[SecurityPower™ Units \(SPU\)](#)で最大 2,900SPUの高い性能を実現しています。セキュリティ機能の統合と管理の効率化を一層促進するこの新アプライアンス・ファミリーは、新たに 64 ビット版のオペレーティング・システムをサポートするほか、スマートフォンなどモバイル・デバイスからのリモート・アクセスにも対応します。小規模から大規模環境、データセンターに至るまで幅広い環境をカバーし、チェック・ポイントの[3D Security](#) ビジョンを実現する強力なプラットフォームとなります。

チェック・ポイントの創業者で会長兼 CEO(最高経営責任者)のギル・シュエッド(Gil Shwed)は、「業界や業種を問わず、増加の一途を辿る高度なセキュリティ脅威にあらゆる組織が悩まされる中、より高性能なセキュリティ・ソリューションへのニーズが高まっています。これらのソリューションに求められるのは、ネットワーク・アクセスの制御やデータ漏洩の防止、Web ベースの脅威への対応といった強力な機能です。接続キャパシティが向上し、パフォーマンスが 3 倍強化された最新のアプライアンス・ラインナップは、お客様のビジネス強化に貢献するとともに、一段上のレベルの統合セキュリティを実現します」と述べています。

今回発表された新しいアプライアンス・ファミリーは、あらゆる規模の環境に対応する非常に幅広いモデルで構成されています。より多くのセキュリティ機能が統合され、帯域幅やネットワーク・スループットが強化されているため、現代のIT環境が直面している多種多様な脅威に対応することが可能です。「Check Point 2200」、「Check Point 4200」、「Check Point 4600」、「Check Point 4800」、「Check Point 12200」、「Check Point 12400」、および「Check Point 12600」という 7 つのモデルで構成されるこのアプライアンス・ファミリーと、8 月 23 日に[発表](#)された高性能モデル「[Check Point 21400 アプライアンス](#)」のいずれも、業界

から高い評価を得ている[Software Bladeアーキテクチャ](#)に最適化されており、ポリシー、ユーザ、実施を結び付けて比類なきセキュリティを実現するチェック・ポイントの[3D Security](#)ビジョンをサポートしています。また、先進のマルチコア技術の採用により、3~100 Gbpsのファイアウォール・スループット、2~21 GbpsのIPSスループット、114~2,900 の[SecurityPower Units](#)(SPU)という圧倒的なパフォーマンスを実現しており、各環境に必要なレベルのセキュリティとパフォーマンスを両立できます。

優れた性能を誇るチェック・ポイントのアプライアンスは、本リリースと同日発表となる[Anti-Bot Software Blade](#)を含む各種のSoftware Blade([Firewall](#)、[VPN](#)、[IPS](#)、[Application Control](#)、[Mobile Access](#)、[DLP](#)、[Identity Awareness](#)、[URL Filtering](#)、[Anti-spam & Email](#)、[Antivirus & Anti-Malware](#)、[Advanced Networking](#)、[Acceleration & Clustering](#)など)を自由に組み合わせ使用できるよう設計されています。幅広いセキュリティ機能が単一の統合ソリューションに集約されるため、どのような規模の環境でも、求められるレベルのセキュリティとパフォーマンスに合わせて柔軟にセキュリティ・インフラストラクチャをカスタマイズできます。そのため、将来事業が拡大した場合のニーズにも容易に対応することができます。

IDC Research のセキュリティ製品およびサービス担当バイスプレジデントであるクリス・クリステンセン (Chris Christensen)氏は、「多くの企業は、事業の拡大に合わせ低コストで拡張可能な統合セキュリティ・ソリューションを求めています。チェック・ポイントの高パフォーマンスなアプライアンスと拡張性に優れたSoftware Blade アーキテクチャを組み合わせれば、将来的なセキュリティ・ニーズを見込んだ計画をより柔軟に策定できるようになります」と述べています。

新アプライアンスの主な機能・特徴、参考ユーザ価格は以下の通りです。

- **「Check Point 2200」**: デスクトップ型の筐体にエンタープライズ・レベルの性能を備えた、支社・支店および小規模環境向けのソリューション。ファイアウォール・スループットは 3 Gbps、IPS スループットは 2 Gbps、SPU は 114 と優れたコスト・パフォーマンスを実現。参考ユーザ価格: 58 万円から
- **「Check Point 4200」**: 中小規模環境に最適なエントリー・レベルのエンタープライズ・セキュリティ・アプライアンス。ファイアウォール・スループットは 3 Gbps、IPS スループットは 2 Gbps、SPU は 114。オプションで幅広い接続ポート(Copper および Fiber)を装備可能。参考ユーザ価格: 79 万円から
- **「Check Point 4600」**: 優れたネットワーク・パフォーマンスを誇るエンタープライズ・セキュリティ・アプライアンス。ファイアウォール・スループットは 9 Gbps、IPS スループットは 4 Gbps、SPU は 374。同価格帯の他社製品と比べ、4 倍のパフォーマンスを実現。参考ユーザ価格: 176 万円から
- **「Check Point 4800」**: エンタープライズ・セキュリティ・アプライアンス。ファイアウォール・スループットは 11 Gbps、IPS スループットは 6 Gbps、SPU は 623。オプションの 10 Gb Fiber 接続ポートにより、複数のSoftware Blade使用時でも優れたパフォーマンスを実現可能。参考ユーザ価格: 336 万円から
- **「Check Point 12200」**: 1U サイズのデータセンター規模のセキュリティ・アプライアンス。ファイアウォール・スループットは 15 Gbps、IPS スループットは 8 Gbps、SPU は 738。オプションで冗長電源およびハードディスク・ドライブを搭載可能。Check Point VSX もサポート(仮想システムは最大 10)。参考ユーザ価格: 464 万円から

- 「**Check Point 12400**」: データセンター規模のセキュリティ・アプライアンス。ファイアウォール・スループットは 25 Gbps、IPS スループットは 12 Gbps、SPU は 1,046。同価格帯の他社製品と比べ、3 倍のパフォーマンスと 2 倍のポート密度を実現。Check Point VSX もサポート(仮想システムは最大 50)。参考ユーザ価格: 720 万円から
- 「**Check Point 12600**」: 優れた接続キャパシティを誇る大規模データセンター規模のセキュリティ・アプライアンス。ファイアウォール・スループットは 30 Gbps、IPS スループットは 17 Gbps、SPU は 1,861 を誇り、Software Blade のパフォーマンスを最大限に引き出すことが可能。Check Point VSX もサポート(仮想システムは最大 150)。参考ユーザ価格: 944 万円から
- 「**Check Point 21400**」(2011 年 8 月に発表済み): 高速なネットワーク技術とセキュリティ・スループット性能を兼ね備えた 2U サイズのデータセンター規模のソリューション。ファイアウォール・スループットは最大 100 Gbps、IPS スループットは最大 21 Gbps、SPU は 2,900。ポート数は最大 37 個(10GbE で最大 12 個)と高いポート密度を実現しており、セグメント数の多いネットワーク環境にも容易に対応。Check Point VSX もサポート(仮想システムは最大 250)。参考ユーザ価格: 1,840 万円から

* スループット、SPU の数値はいずれも最大値、参考ユーザ価格は税抜き

各アプライアンスには、市場をリードするチェック・ポイントのセキュリティ管理ソフトウェアと、スマートフォンやタブレットなど各種モバイル・デバイスからの安全なリモート・アクセスを可能にする [Mobile Access Software Blade](#)が含まれます。

「チェック・ポイントは今後も、セキュリティ技術の統合と簡素化を進めながら、最高レベルのセキュリティをお客様に提供して参ります。今回発表された、3 倍のパフォーマンスを実現するアプライアンス・ファミリーをご利用いただくことで、パフォーマンスを犠牲にすることなく、セキュリティの強化を継続できます」とシュエッドは述べています。

参考資料:

- 動画: チェック・ポイント、2012 年モデルとなる新アプライアンスを発表(英語)
<http://www.youtube.com/watch?v=OfoZvBnrsCc>
- SecurityPower™の詳細およびアプライアンス選択ツールについては、
<http://www.checkpoint.co.jp/products/securitypower/> をご覧ください。
- プレスリリース: データセンター規模のセキュリティ・ゲートウェイの新製品 2 種を発表 (8 月 23 日)
http://www.checkpoint.co.jp/pr/2011/20110823_21400_61000_SPU.html
- Software Blade アーキテクチャ
<http://www.checkpoint.co.jp/products/softwareblades/architecture/index.html#tabthree>
- チェック・ポイントの 3D Security
<http://www.checkpoint.co.jp/campaigns/3d-security/index.html>

受注開始時期

チェック・ポイントの新アプライアンスは、発表同日から受注が開始されます。

製品の機能や仕様の詳細については、<http://www.checkpoint.co.jp/products/appliances/index.html>をご覧ください。

製品画像ダウンロード

各製品画像は以下URLよりダウンロードいただけます。

アプライアンス・ファミリー

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_ApplianceFamily.jpg

「Check Point 2200」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_2200.jpg

「Check Point 4200」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_4200.jpg

「Check Point 4600」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_4600.jpg

「Check Point 4800」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_4800.jpg

「Check Point 12200」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_12200.jpg

「Check Point 12400」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_12400.jpg

「Check Point 12600」

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_12600.jpg

「Check Point 21400」(2011年8月発表)

http://www.checkpoint.co.jp/pr/download/CP_21400.jpg

Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。チェック・ポイントは、革新的セキュリティ技術である Software Blade アーキテクチャをベースとした一層の技術革新に努めています。Software Blade アーキテクチャは、導入先に合わせカスタマイズすることで、あらゆる組織のセキュリティ・ニーズにも的確に対応できる、柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、技術偏重から脱却してセキュリティをビジネス・プロセスの一環として定義する唯一のベンダーです。チェック・ポイント独自のビジョン 3D Security は、ポリシー、ユーザ、実施という3つの要素を統合して情報資産の保護を強化し、導入環境のニーズに合わせて高度なセキュリティを確保できるようにします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社および Global 100 企業の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置いています。

©2011 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved

####

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

担当 マーケティング 溝口

Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501

Email: info_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン

担当 矢畑

Tel: 03-4570-3191 / Fax: 03-4570-3189